

27.

第三十特別根據地隊戰時日誌

第三十特別根據地隊

第三十特別根據地隊第六卷ノ一二

自昭和十八年三月一日  
至同十八年三月三十一日

三月十八日提出

1746

# 目次

- 一 經過
- 二 人員ノ現狀
- 三 主要命令達報告等
- 四 作戰經過概要
- 五 參考  
麾下艦船ノ行動

(終)

一 經過

(一) 一般情勢

南西方面、勘定並ニアリテ、  
 勢挽回ニ焦慮シ布哇及壕洲方面ヲ基地トシ、  
 度洋方面ニ航空機及艦船、出沒頻繁ナリ、  
 リ我が交通保全、破壊ヲ策シツテ、  
 難キモ、アリ、當隊ハ敵ノ反攻ヲ予期シ、  
 密ナル連繫ノ下ニ警戒ヲ嚴シ、  
 攻作戰據ヲ確保並ニ擴張整備ヲ圖リ、  
 任務編成配備

任務

- 1. 担任区域、防備警戒ヲ嚴シ、陸軍部隊トノ連絡協調ヲ計リ、進攻作戰據ヲ確保充實ニ努メ、長期持久態勢ノ確立ニ任ズ
- 2. 敵潛、徹底的掃蕩ヲ實施シ海上通交保全ニ努ム
- 3. 敵信傷受等ニ依リ敵情ノ偵知ニ努ム

4. 兵要資材ノ蒐集ニ努メ根據地施設ノ拡大整  
備ヲシ要員ノ休養人的資源ノ充實ヲ圖ル  
5. 担任航空基地ノ整備ニ任ス

27

白 三 月 一 日 至 三 月 三 十 一 日											期 間	
隊 艦 合 聯 隊 艦 面 方 西 南 隊 艦 遣 南 一 二 第 第 隊 地 隊 根 別 特 一 二 第 第											區 分	
三	二	一	九	八	七	六	五	四	三	二	一	部 隊 番 号
一 港 部 長	三 空 基 司 令	三 通 司 令	九 三 空 司 令	同 右	同 右	各 艦 艦 長	驅 逐 艦 長	掃 雷 艦 長	A 2/AB <sub>2</sub>		指 揮 官	
第 一 港 務 部 長	第 三 空 水 艦 基 地 隊	第 三 海 軍 通 信 隊	第 九 三 海 軍 航 空 隊	第 百 四 號 驅 逐 特 八 艦	第 百 一 號 魚 雷 艦	第 百 一 號 三 掃 雷 特 八 艦	驅 逐 一 驅 逐 二 驅 逐 三	掃 雷 八 掃 雷 十 一 掃 雷 十 二	同 右	同 右	第 三 特 別 飛 隊 隊 長 本 隊	兵 力
											配 備	

口 編 成  
(1) 艦 隊 編 成 配 備

1750

自 三月一日	至 三月三日	期間
南東第一	西南第一	区 分
隊部	隊部	指揮官
隊部	隊部	兵力
隊部	隊部	主要任務

1751

六三三

20

五  
参考

麾下艦船行動  
(三月分)

日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九	二十
駆逐一	駆逐二	駆逐三	掃一	掃二	掃三	掃四	掃五	掃六	掃七	掃八	掃九	掃十	掃十一	掃十二	掃十三	掃十四	掃十五	掃十六	掃十七	掃十八
パボ	スラバヤ	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン	パリックバン
護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務
敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船	敵船
護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務	護任務
ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス	ス

1752

三	三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五		
出	ア ン ホ ン	務 任 行 護 明 野 果 効 回 = 雲 攻 派 敵					西 水 道		崎 山 崎 成		ヤ バ ラ							
	ヤ バ ラ ス	務 掃 香 封 戦 文 香 封			ス ラ バ ヤ		務 掃 香 敵 務 任 衛 護											
	務 任 行 護			ハ ク ラ バ ン		封 務 掃 務		メ ナ ド		務 任 行 護		港 外 崎 成		ハ バ ン		ハ ク ラ バ ン		
航 海	エ ン ゴ	ク ラ バ ン	ン テ ウ ラ			航 海		テ リ リ		護 任 行 務		ク ラ バ ン		務 任 行 護				
	ス ラ バ ヤ	務 任 行 護			假 務		護 任 行 務		ア ン ホ ン		護 任 行 務		カ イ マ ナ		護 任 行 務		ハ バ ン	



31.

第三十特別根拠地隊戦時日誌

第三十特別根拠地隊



第三十特別根拠地隊第六號ノ一三

自昭和十八年四月一日  
至同十八年四月三十日

五月十八日提出



1754

# 目次

- 一 經過
- 二 人員、現狀
- 三 主要命令、達報告等
- 四 作戰經過概要
- 五 參考  
麾下艦船行動

(終)

1755

一 経過

(一) 一般情勢

我が制空下敵ハ豫洲北部ニ海空軍ノ集結ヲ固リ英領  
 ニユージア方面ニ反攻據点ノ確保整備ヲ志ス居ル事  
 略確實ナリ 最近豫洲方面ニ艦艇ノ出沒シアリ 航空機  
 茲ニ潜水艦ハ我が占領地域ニ頻繁ニ来襲シソワアリ  
 反攻奇襲ノ徴 日ニ増シ顯著ナリ 當隊ハ敵ノ反撃ヲ  
 豫期シ陸軍部隊ト緊密ナル連繫ノ下ニ防備警戒ヲ  
 嚴ニ進攻作戦據点ノ確保強化ヲ計リ戦果ノ拡大ニ努ム

(二) 任務 編成 配備

一 担任警備区域ノ防備警戒ヲ四散ニスルト共ニ隣接部隊  
 トノ連絡ヲ密ニシテ反攻敵軍ノ即時撃破態勢確保ニ供ス  
 二 敵潜水艦ノ徹底的掃蕩ヲ実施シ海上交通保全ニ供ス  
 三 担任航空基地ノ整備ヲ計ルト共ニ進攻作戦基地  
 ノ確保ニ供ス

敵信利用ニ依ル敵情ノ偵知及各種情報竝ニ兵要資  
料ノ蒐集ニ努ム  
根拠地施設ノ急速整備ヲテシ要員ノ休養食・体力  
増強ニ努ム人ノ的資源ノ充實強化ヲ計ル

20

月		四		自至		間期	
合		西		野南第第		区分	
方遣別		南		二		編	
特		一		二		番部	
六		五		四		号隊	
三		二		一		指揮官	
長		各		艦		A	
艦		艦		艦		2/ABG	
第		一		号		兵	
第		一		号		力	
第		一		号		成	
第		一		号		備配	

口 編成配備  
 (1) 艦隊編成配備  
 一

1758



24

月 四 白										間 期	
面 遺 根 別 特 一 十 二										区 分	
二 一 〇 九 八 七 六 五 四 三 二 一										部 隊 番 号	
三 通 司 令										指 揮 官	
九 三 空 司 令										艦 船 ( 隊 部 隊 ) 番 号	
第 二 上 海 軍 通 信 隊										備 配	
第 九 三 海 軍 航 空 隊											
第 三 號 驅 潛 艇											
第 二 號 驅 潛 艇											
第 一 號 驅 潛 艇											
第 十 號 掃 海 艇											
第 十 一 號 掃 海 艇											
第 十 二 號 掃 海 艇											
同 クリスマス 島 派 遣 隊											
同 ジヤカルタ 分 遣 隊 ( 第 四 分 隊 )											
第 二 上 特 別 根 據 地 隊 本 隊											

口 編 成 配 備  
 (1) 艦 隊 編 成 配 備  
 二

1760





五参考

麾下艦船行動

三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	日/艦名
出港	アムボン		イ	護		スラバヤ	海ヨヤジ	掃揚	掃揚	掃揚	掃揚	掃揚	掃揚	掃揚	掃揚	掃揚	掃揚	掃揚	掃揚	アムボン	護イ	バボ	護イ							駆逐一
スラバヤ	護イ		ヤ	バ	ラ	ス		掃	揚	掃	揚	掃	揚	掃	揚	掃	揚	掃	揚	ヤ	バ	ラ	ス							駆逐二
	ヤ	バ	ラ	ス		単航		イ	護		イ	護		イ	護		イ	護		イ	護									駆逐三
クイパン	護イ	ガ	ソ	イ	ン	イ	護	スラバヤ	掃	揚	掃	揚	掃	揚	掃	揚	掃	揚	掃	揚	スラバヤ	撃	沈	掃	揚					掃十一
アムボン		イ	護			ヤ	バ	ラ	ス		戒	哨		マ	ス	ク	島	哨	移	動	哨	移	動	哨	移	動	哨	移	動	掃十二
スラバヤ	対	掃	揚	掃		ヤ																								駆特四
	タル	ガ	ヤ	ジ																										掃特五

56

海軍省印刷局代印

軍極秘

第三軍特別根拠地隊戦時日誌

自昭和十八年五月一日  
至同十八年五月三十一日



第三軍特別根拠地隊戦時日誌

第三軍特別根拠地隊

1763

目次

一 經過

二 人員現狀

三 主要命令達報告等

四 作戰經過概要

五 參考

麾下艦艇行動

(終)

一 經過

(一) 一般情勢

我が軍ノ制定下 敵ハソコモシ群島迄ニユウギニア  
 方面ニ反攻豫定ノ奪還ヲ企テ 今方面及濠洲方面  
 ニ艦隊及航空兵力ノ集結ヲ企圖スルモノ如シ  
 最近南西方面東部地区ニ敵機ノ来襲頻繁ニシ  
 テ 印度洋瓜哇海方面ニ敵潜水艦ノ出沒亦繁小  
 激ヲ加ヘ其ノ反攻勢力ハ侮リ難キモノアリ  
 當隊ハ麾下各隊(廳)ヲ指揮シ 防備警戒ヲ  
 嚴シシ 陸軍部隊ト連結協同ノ下ニ進攻即応  
 態勢ヲ確立スル期ニ 戦果ノ拡大ニ努ム

(二) 任務 編成 配備

イ 任務

1. 担任区域ノ防備警戒ヲ嚴シ隣接部隊ト緊密ニ連繫ヲ保テ進攻據点ノ確保整備ヲ固リ戦闘即応態勢ノ保持強化ニ仕ズ
2. 航空基地ノ整備強化ヲ固ル
3. 敵潜水艦ノ徹底ノ掃蕩ヲ実施シ海上交通保全ニ仕ズ
4. 敵情ノ偵知 各種情報ヲ兵要資材ノ蒐集ニ努ム
5. 根據地施設ノ拡充強化ヲ計リ兵員ノ休養 慰安 衛生防疫ニ努ム人的資材ノ充實ヲ計リ持久態勢ノ確立ヲ期ス

此

月		五		自		至		期
月		五		至		至		間
方		西		南		第		区
南		二		第		第		
遣		特		一		二		分
別		一		十		二		
九	八	七	六	五	四	三	二	一
								番
								部
								隊
								号
								指
								揮
								官
								艦
								船
								(
								隊
								)
								編
								成
								部
								隊
								)
								番
								号
								備
								備

口 編成 配備  
 (イ) 艦隊 編成 配備

附記 根據地隊本隊ハ「マコエ」シヨクシヤカルト意遣隊第防空砲台第防備支隊支會ハ

日 日	一 十	三				
隊 隊 隊	艦 艦 地	面 艦 據 根				
屋	附		一 三	一 二	一 一	一 〇
四						
長	艇	各	一 港 部 長	三 滑 艇 令	二 一 通 令	九 三 空 令
第百一五号同 第百一四号同 第百一三号同 第百一二号同 第百一十一号同 第百一十号同 第百一十九号同 第百一十八号同	魚 雷 艇 特 務 艇 特 務 艇 特 務 艇 特 務 艇 特 務 艇 特 務 艇 特 務 艇 特 務 艇	第 一 港 務 部 第 一 海 軍 通 信 隊 第 二 海 軍 航 空 隊				

1768

39

軍省成功訓令全目録

軍極秘

第三特別根拠地隊第六號ノ五

自昭和十八年六月一日  
至同十八年六月三十日 九月十八日提出

第三特別根拠地隊戰時日誌

第三特別根拠地隊

18.9.28 接受

1769



目次

- 一 經過
- 二 人員ノ現狀
- 三 主要命令達報告等
- 四 作戰經過概要
- 五 參考  
麾下艦艇行動

(終)

1770

一、經過

(一) 一般情勢

帝國ノ太平洋 印度洋 アリヌーニヤニ 郡島各要  
域制覇ニヨリ ヨウヤニアレソロモニ 方面ニ 蠢動  
スル敵軍ハ 各方面ニ 壕洲北部ニ 艦隊ニ 艦隊ニ 艦隊  
ノ 集結ヲ 同リ 南西方面 反撃ヲ 企圖セルモ 如シ  
最近 壕洲北部ニ 艦隊ノ 出現シアリ 又 南西方面  
東部地区ニ 航空機ノ 來襲 積極化シ 印度洋 及  
瓜哇海 其他 主要水域ニ 敵潜水艦ノ 出没 頻繁ニ  
テ 我が海上交通線 全攪乱ヲ 策シ フツアリ 其ノ  
類勢 挽回 策ニ 基ク 反攻 勢力 侮リ 難ヤモアリ  
當隊ハ 陸軍部隊ト 密接ナル 協同ノ 下ニ 防備 警戒  
ヲ 嚴シ 進攻 作戰 據 矣ノ 確保ヲ 同リ 進攻 即 忘 態

1771

勢確立ヲ期シ戰果ノ擴大ニ努ム  
二) 任務 編成 配備

イ) 任務

一) 担任地区ノ防備警戒ヲ嚴シ隣接警備部隊並ニ陸軍部隊ト緊密ナル連繫ノ下ニ進攻作戰即応態勢ノ確立ニ任ズ

二) 担任航空基地ノ整備並ニ進攻航空兵力ノ充實ヲ計ル

三) 各種情報 兵要資料ノ蒐集並ニ防備ニ努ム

四) 敵信利用ニ依ル敵情偵知並ニ敵方位測定ニ努ム

五) 根據地施設ノ擴大整備並ニ防疫ニ努ム人的資源ノ充實ヲ固リ長期持久態勢ノ確立ヲ期ス

□ 編成配備

(不) 艦隊編成配備

月 月	六 六	自 至	期間		
方 南 別	合 西 二 特 一 十 二	駱 南 第 二	区分		
八	七	六	五	四	三
二	一	番 部 隊 編			
艦 名	A 名/AB9		指揮官		
第 二 號 驅 潛 艇	第 一 號 驅 潛 艇	第 十 號 掃 海 艇	第 十 號 掃 海 艇	第 八 號 掃 海 艇	同 右 タ リ ス マ ス 島 永 遠 隊 (第 四 防 備 支 隊 ヲ 會)
第 三 海 軍 部 隊 第 一 隊 第 一 隊 第 一 隊 第 一 隊					艦 船 一 隊 部 隊 番 號
配 備					

1773

附誌 根據地隊本隊の「ヨクヰヤカルタ」及び各派遣隊第防空砲台第一防備支隊の會

日 一 日 十 三						
艦 面 艦 艦 面 艦 艦 遺 地 據 根						
艦 四	一	一	一	一	九	
					一	
					二	
					一	
					〇	
					九	
長 艇 名					長	
1 第百号掃海特務艇 2 第百一号同 3 第百二号同 4 第百三号同 5 第百四号同 6 第百五号同 7 第百六号同 8 第百七号同 9 第百八号同 10 第百九号同 11 第百十号同 12 第百十一号同 13 第百十二号同 14 第百十三号同 15 第百十四号同 16 第百十五号同 17 第百十六号同 18 第百十七号同 19 第百十八号同 20 第百十九号同 21 第百二十号同 22 第百二十一号同 23 第百二十二号同 24 第百二十三号同 25 第百二十四号同 26 第百二十五号同 27 第百二十六号同 28 第百二十七号同 29 第百二十八号同 30 第百二十九号同 31 第百三十号同 32 第百三十一号同 33 第百三十二号同 34 第百三十三号同 35 第百三十四号同 36 第百三十五号同 37 第百三十六号同 38 第百三十七号同 39 第百三十八号同 40 第百三十九号同 41 第百四十号同 42 第百四十一号同 43 第百四十二号同 44 第百四十三号同 45 第百四十四号同 46 第百四十五号同 47 第百四十六号同 48 第百四十七号同 49 第百四十八号同 50 第百四十九号同 51 第百五十号同 52 第百五十一号同 53 第百五十二号同 54 第百五十三号同 55 第百五十四号同 56 第百五十五号同 57 第百五十六号同 58 第百五十七号同 59 第百五十八号同 60 第百五十九号同 61 第百六十号同 62 第百六十一号同 63 第百六十二号同 64 第百六十三号同 65 第百六十四号同 66 第百六十五号同 67 第百六十六号同 68 第百六十七号同 69 第百六十八号同 70 第百六十九号同 71 第百七十号同 72 第百七十一号同 73 第百七十二号同 74 第百七十三号同 75 第百七十四号同 76 第百七十五号同 77 第百七十六号同 78 第百七十七号同 79 第百七十八号同 80 第百七十九号同 81 第百八十个同 82 第百八十一号同 83 第百八十二号同 84 第百八十三号同 85 第百八十四号同 86 第百八十五号同 87 第百八十六号同 88 第百八十七号同 89 第百八十八号同 90 第百八十九号同 91 第百九十个同 92 第百九十一号同 93 第百九十二号同 94 第百九十三号同 95 第百九十四号同 96 第百九十五号同 97 第百九十六号同 98 第百九十七号同 99 第百九十八号同 100 第百九十九号同 101 第百一十号同					港部長	第一港務部
					司令 潜水艦	第五潜水艦基地隊
司令 通	第五海軍通信隊					
司令 空	第九三三海軍航空隊					
長	第三號驅潜艇					

42

海軍武官訓令五番

密極秘

第二十一特別根據地 六號

ノ四

自昭和十八年七月三十一日  
至同年七月三十一日

月三十一日提出

# 第二十一特別根據地隊戰時日誌

第二十一特別根據地隊司令部

18.9.9

1775

目次

- 一 任務 編成 配備
- 二 人員ノ現狀
- 三 主要命令達報告
- 四 作戰經過概要
- 五 參考

1776

自昭和十八年七月一日  
至同年七月三十一日

# 一 任務編成配備

## イ 任務

- (一) 担任区域ノ防備警戒ヲ嚴ニスルト共ニクリスマツ島  
及西部小スンダ列島並ニスンダ海峽ニ於ケル作戦  
基點ノ整備ノ急遽強化ニ努ム
- (二) 担任海面ニ蠢動スル敵潜水艦ヲ徹底的ニ制圧  
撃滅シ海上交通線ノ安固ヲ圖ル
- (三) 担任地域ノ防空設備ヲ強化ス
- (四) 敵情報 兵要資料ノ蒐集ニ任ズ
- (五) 担任航空基地ヲ整備ス
- (六) 作戦人員資材ノ航空輸送ニ任ズ

1777



(四) 所在第二南遣艦隊各廳ヲ指揮ニ防衛防謀  
防疫及軍人軍馬ノ對スル慰安休養施設並ニ  
陸軍トノ連絡等ノ統制ニ任ズ

1778



日		一		五		十	
隊		艦		艦		艦	
隊		隊		隊		隊	
隊		隊		隊		隊	
附		一		一		一	
四		一		一		一	
長		艦		各		各	
港		部		長		長	
第		一		港		務	
第		二		海		軍	
第		三		通		信	
第		四		海		軍	
第		五		航		空	
第		六		隊		隊	
第		七		隊		隊	
第		八		隊		隊	
第		九		隊		隊	
第		十		隊		隊	
第		十一		隊		隊	
第		十二		隊		隊	
第		十三		隊		隊	
第		十四		隊		隊	
第		十五		隊		隊	

1760





46.

口) 軍隊区分

期間		自 七 月 一 日 至 三 月 十 日	
区分		南 東 第 一 西 印 警 備 部 隊 隊	
指揮官		A 2/AB8	
区分		主 隊	
指揮官		直 率	
兵 力		第三十特根本隊 第八号掃海艇 第一号同 第三十号同 第一号駆潜艇 第二号同 第三号同 第一〇号掃海特務艇 (三七日主隊ヨリ除ク) 第一〇号同 第一〇号同 (五日ヨリ編入) 第一〇号同 (五日ヨリ編入) 第一〇号同 (五日ヨリ編入) 第二十一特根ジャガルクタ分遣隊 第一〇七号掃海特務艇 第三十特別根據地隊 クリスマス島派遣隊 第三警備隊 研海丸 (二日軍隊区分ヨリ除ク) 東右丸 (三日編入 三十日小スミ部隊隊 第九三三海軍航空隊 (也警備部派遣中ノ兵カヲ除ク) 第三十海軍通信隊 第三十潜水艦基地隊 第一卷務部	

1783

人員ノ現状

(一) 准士官以上職官氏名

職	主務	官	氏名	記事
司令官		中將	伍賀啓次郎	
參謀兼副長	首席	中佐	大井 篤	七月二日退隊無任
同	同	同	篠原多磨天	同日着任
軍医長兼分隊長		医少佐	嶺崎 巖	
主計長兼分隊長		主少佐	益井英太郎	
參謀	補給機關工作	大尉	鶴辰 美	
副官		大尉	黒田孝天	
隊附兼分隊長	陸警科長	大尉	吉本勝喜	
同	分遣隊指揮官	大尉	鮫島源三	
同	隊指揮官	大尉	海老原豊次	





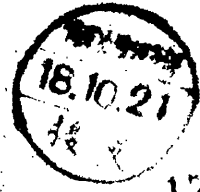
海軍省 海軍省 海軍省

軍極秘

機密第二十一特根第六號ノ一九

自昭和十八年八月一日  
至昭和十八年八月三十一日

十月十日提出



1786

第二十一特別根據地隊戰時日誌

第二十一特別根據地隊司令部

48.

九	八	七	六	五	四	三	二	一	目次
参	戰	會	醫	船	作	主	人	任	
		計	務	体	戰	要	員	務	
		經	衛	兵	經	令	現	編	
		理	生	器	過	達	狀	成	
考	訓			機	概	報		配	
				関	要	告		備	

(終)

47

自昭和十八年八月一日  
至昭和十八年八月三十一日

一 任務 編成 配備

1. 任務

- (一) 担任區域防備警戒
- (二) 海上交通保護
- (三) 敵艦船攻撃撃滅
- (四) 敵情報兵要資料蒐集
- (五) 所在地及其附近警備港務及通信
- (六) 前第四第五項ニ關聯スル渉外事項
- (七) 左ノ業務ニ關シ所在南西方面艦隊第二南遣艦隊附屬  
各官廳ヲ指揮ス
- (八) 防衛防諜防疫等ニ關シ統制ヲ要スル事項

1788

- ④軍用土地營造物等、使用管理
- ⑤軍人軍屬ニ對スル慰安給養施設ニ關スル事項
- ⑥官廳外ニ於ケル軍紀風紀ノ取締
- ⑦日課週課ノ施行服裝ニ關シ統制ヲ要スル事項
- ⑧陸軍トノ連絡ニ關シ統制
- ⑨其他統制實施ノ必要トスル事項
- ⑩飛行基地ノ整備
- ⑪充員召集、補充兵及第二國民兵ノ教育
- ⑫第二南遣糧隊軍罰處分會議ニ於テ死ノ言渡ヲ受ケタル者ニ對スレ之、執行
- ⑬聯合信號教練指導
- ⑭運航及整備ニ關シ南四方面海軍徵備航空輸送部長ヲ指揮ス
- ⑮通信實施ニ關シ第二十一通信隊ヲ區處ス

50.

自 至  
月 月

期 間

口 (一)

編成

艦隊編成

聯 南 第 第  
西 二 十 二  
令 方 南 特

區

分

編

一 二 三 四 五 六 七 八 九 〇

艦

隊

編

成

部

隊

艦

隊

編

成

部

隊

艦

隊

編

成

部

隊

艦

隊

編

成

部

隊

各 飛 長

九三空司令  
三警司令

第二十一特別根據地隊	第九三二海軍航空隊	第三警備隊	第八號掃海艇	第十一號掃海艇	第十二號掃海艇	第一號驅潛艇	第二號驅潛艇	第三號驅潛艇	第二十一特別根據地隊
------------	-----------	-------	--------	---------	---------	--------	--------	--------	------------

備 配

1790



Et.

月	八	自	至	期間	(二)
月	八	南	東	區	軍
西	印	第	一	分	隊
備	警	二	特	指	區
據	根	別	特	揮	分
部	西	主	隊	官	兵
隊	シ	隊	直	官	カ
指	ヤ	率	率	官	
揮	ワ	第	第	官	
官	分	一	二	兵	
第	第	一	二	第	
二	一	一	二	三	
七	〇	一	二	三	
號	七	〇	一	二	
艦	號	一	二	三	
潛	掃	〇	一	二	
務	海	一	二	三	
艦	特	〇	一	二	
(自	務	一	二	三	
十五	艦	〇	一	二	
日	本	一	二	三	
附	隊	〇	一	二	
入)	カ	一	二	三	

1792

日 一 三			
日 一 十 三			
隊 隊 隊			
部 部 部			
官 令 司 隊 地			
附屬部隊	航空部隊	小 部 ス 隊 ン 隊	名 ス マ ス 部 隊
各指揮官	司 九 三 二 空 令	司 隊 第 三 警 備 令	名 ス マ ス 島 派 遣 隊 指 揮 官
第 一 港 務 部	第 二 十 一 潜 水 艦 基 地 隊 (他 警 備 部 隊 派 遣 中 兵 力 除 外)	第 一 〇 一 號 掃 海 特 務 艇	第 二 十 一 特 務 名 ス マ ス 島 派 遣 隊
		第 一 〇 二 號 掃 海 特 務 艇 (自 身 附 属)	
		第 九 三 二 海 軍 航 空 隊	
		第 三 警 備 隊	

1793





